

都道府県名：愛知県

【経営の概要】

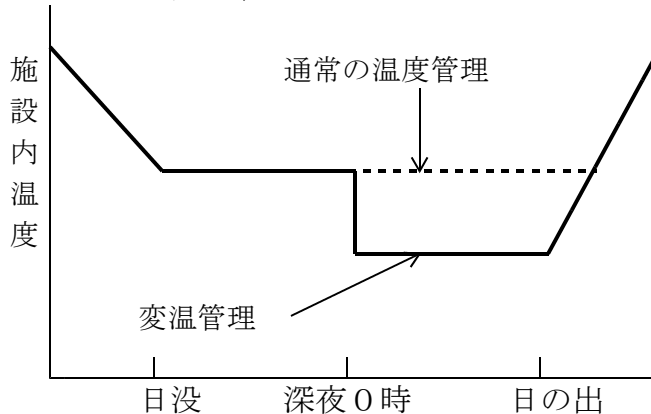
栽培作物：輪ギク
 経営形態：周年生産・周年出荷
 経営規模：ビニルハウス、硬質フィルムハウス42a
 生産量：41万本（年間作付け面積：105a）
 作型・品種：10月中旬～6月上旬出荷（神馬）
 6月中旬～10月上旬出荷（岩の白扇、精の波）

【対策の内容】－四段式サーモスタットを用いた変温管理－

冬季加温栽培作型において、花芽分化期に従来の一定夜温管理から、深夜0時から日の出までの後夜半温度を3℃下げる日変温管理を導入した。

（生育ステージ別夜温管理温度）

栄養成長期：14℃
 花芽分化発達期：20→17℃
 発蕾～開花期：14.5℃



日変温管理の模式図

【対策の実践効果】

2月出荷作型の変温管理による節油効果は、重油使用量で11%減少した。変温管理による生育・開花の遅れはほとんど見られなかった。

項目	取組前 (A)	取組後 (B)	B/A
燃料の種類と使用量	A 重油：8.4KL/10a	A 重油：7.5KL/10a	89%
加温に係る燃料経費 ①	672,000 円/10a	600,000 円/10a	—
対策費用（四段サーモスタット）②	—	50,000 円/10a	—
①+②	672,000 円/10a	650,000 円/10a	97%

注)・生産施設：硬質フィルムハウス（2軸2層カーテン）、温風暖房
 ・栽培品種：神馬
 ・燃料経費①：A重油価格80円/Lで算出

【今後の課題】

- ①品種や系統に合った変温管理適温幅の解明。
- ②各品種に応じた生育ステージ別、時間帯別変温管理指標の策定。

【問い合わせ先】

愛知県田原農業普及指導センター 電話：0531-22-0381